

小学部 生活単元学習「みんなでげきをしよう」



苦手な音や音楽がある・・・
いつもと違う環境が不安・・・
でも、力を発揮したい！みんなで文化祭成功させたい！

安心して、自分の役を
演じてほしい。



①文化祭について知ろう ～いつ、どこで、どんなことするの？～

文化祭の日時や開催場所などをクイズ形式で提示しました。
「みんなが笑顔になれる文化祭にしよう」というめあてを示し、
期待感をもてるようにしました。



おすすめポイント

パワーポイントでの視覚支援。
イラストを動かしたり、写真を用いることで、
イメージを湧きやすくしました。
見通しがもて、安心感につながりました。

②体育館練習に備えよう ～あらすじ披露、配役発表、小道具・衣装慣れ、セリフ練習～

子どもの顔写真を使って、配役やあらすじをパワーポイントで伝えました。
練習では、具体的なめあてを示し、「ここまで頑張る」という見通しをもてるようにしました。
小道具や衣装に慣れるように使ったり、動作や移動も本番を意識できるように練習しました。



③体育館で練習しよう ～音楽、マイク、体育館、ステージ、大道具に慣れよう～

本番通りの流れで繰り返し練習しました。一人ひとりのよかったところ、
がんばったところを、毎回、教師が伝えました。(ほめほめタイム)

子どもの反応

毎回、同じ流れで積み重ねてきたほめほめタイム。
繰り返すことで「〇〇さんは、□□をがんばって
ました！」と発表する児童が出てきました。

④リハーサルをしよう、見よう ～本番の舞台に慣れる、自分や友だちのよかったところに気づく～

「みんなが笑顔になれる文化祭」というめあてを確認してから リハーサルに臨みました。
事後に劇の動画を見て、自分たちのがんばりを感じられる時間をもちました。



⑤みんなでげきをしよう ～いよいよ本番～

リハーサルで、観客以外の状況を同じにしておいたことで、子どもたちは練習通りに演技ができました。
子どもの実態に合わせた方法で(体育館後方から・マイクを通してなど)、全員が参加できました。

⑥頑張ったところ、うまくできたところを見よう ～本番の写真を見ながら、最後のほめほめタイム～

一人ひとりが一番活躍しているところの写真を、みんなで見ながら、
最後のほめほめタイム。達成感を味わえました。

